

平成 19 年度後期岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程入学試験 問題

講 座	法政理論、比較国際法政、 公共法政、司法政策
専門科目	商法

以下の 2 題ともに解答しなさい。

問題 1. 株式会社において、適法に株式を保有する者が株主総会において議決権を有しないことがあるのは、どのような場合があるか列挙し、議決権がないものとされる理由はそれぞれ何か説明しなさい。

問題 2. A 株式会社（取締役会設置会社である）は、岡山県下で、生鮮食品の小売業を営んでいる。A 社の代表取締役は B である。A 社は、関西地方（大阪市）での出店を計画しており、大阪市において店舗用地の取得をしようとしていた。このとき、B は、個人で大阪市において生鮮食品の小売業を開始し、利益を得た。B の大阪市における営業活動について、A 社取締役会の承認はない。A 社は B に対して損害賠償請求ができるか。

以上